

メロン

担当者 技能研究員 戸津 政紀

試験課題名	品種系統選定試験
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定するため比較検討し普及に資する
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター土別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会果菜部会

1 供試品種・資材

品種

※ 摩周グリーン(ヤエ) クレア(ウエキ) シャロン2号(ナント)
モネ910(サッポロ) カストマ5029(恵庭) G-886(大学農園)
R-413(大学農園)

※基準品種

2 耕種概要

土質～埴壤土

前作～メロン

播種日～3月24日 定植日～5月11日 収穫始日～8月13日

栽植密度～畦幅2m×株間70cm 714株/10a当たり

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
6.73	0.111	85.0	57.0	70.3	758.8	13.9

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

太古の風化貝～40kg Ca30.0% 堆肥～2,000kg

アヅミン～30kg SiO₂ 4.0%

(3) 施肥内容 (成分量/%)

基肥～ネオトーマス有機(3.67-5.17-2.57-0.99) 5月10日 全層施肥
基肥～S 0 8 2(10.0-18.0-12.0-0.99) 5月10日 全層施肥
分肥～S 4 4 4(14.0-4.0-14.0-0) 7月11日 側条施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K	Mg
基肥	ネオトーマス有機 160kg	5.9	8.3	4.1	1.6
	S 0 8 2 40kg	4.0	7.2	4.8	0.4
分肥	S 4 4 4 20kg	2.8	0.8	2.8	-
合計		12.7	16.3	11.7	2.0

4 調査項目

生育調査～播種日・発芽期・発芽率・定植日・定植時の苗質・初期生育(5月30日)
草勢・開花始期・着果日・着果率・着果部位

収量調査～収穫始期・成熟日数・一果実重量・総収量・果高・果径・赤道・肉厚
花痕部径・規格別割合

果実特性調査～裂果・腐敗果・小果他・ネット不良果・ネットの密度・糖度(Brix)
香り強さ・果肉の硬さ・食味・甘味

5 生育調査

項目	品種	摩周グリーン	クリア	シャロン2号	カスタマ5029	モネ910	G-886	R-413
播種日		3月24日						
発芽期		4月1日	4月1日	4月1日	4月4日	4月1日	4月1日	4月1日
発芽率(%)		98	100	89	96	100	100	100
定植日		5月11日						
定植時の苗質	葉数	6.6	7.0	8.4	8.3	8.0	5.7	7.3
	葉身長(cm)	8.9	9.5	9.5	9.3	8.8	10.9	10.1
初期生育6月2日	つる長(cm)	16.7	17.0	17.6	17.0	17.6	18.4	17.8
	葉数	11.1	11.0	12.8	10.9	11.9	11.0	12.6
草勢(強5~弱1)		3	4	3	3	4	4	4
開花始期		6月22日	6月23日	6月22日	6月22日	6月22日	6月22日	6月23日
着果日		6月28日	6月30日	6月29日	6月28日	6月29日	6月29日	6月30日
着果率(%)		100	100	100	100	100	100	100
着果節位(1果目)		13.4	13.2	16.1	15.6	15.2	16.2	18.6

6 収量調査

項目	品種	摩周グリーン	クリア	シャロン2号	カスタマ5029	モネ910	G-886	R-413
収穫始期(40~50%)		8月13日	8月15日	8月13日	8月13日	8月15日	8月15日	8月15日
成熟日数		52	53	52	52	54	54	53
果実重量(kg/一果重)		1.8	1.7	1.4	1.6	1.7	2.3	1.8
総収量(kg/10a)		5,141	4,855	3,998	4,970	4,855	6,569	5,141
果高(cm)		16.2	13.9	12.9	15.5	14.8	16.9	16.3
果径(cm)		14.8	14.3	12.4	13.8	14.2	15.5	14.0
肉厚(cm)		2.6	2.4	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8
花痕部径(cm)		2.5	2.0	2.4	2.7	2.2	2.2	2.3
規格別割合(%)	4玉	30	10	0	0	10	100	30
	5玉	70	80	40	70	90	0	70
	6玉	0	10	60	30	0	0	0
	7玉	0	0	0	0	0	0	0

※規格 4玉 2.0kg以上 5玉 1.6~2.0kg 6玉 1.3~1.6kg 7玉 1.0~1.3kg

7 特性調査

項目	品種	摩周グリーン	クリア	シャロン2号	カスタマ5029	モネ910	G-886	R-413
外観	裂果(%)	0	0	0	0	0	0	0
	腐敗果(%)	0	0	5	0	0	0	0
	ネット不良果(%)	0	0	5	0	0	5	5
	小果他(%)	0	0	0	0	0	0	0
	ネットの密度(多5~少1)	3	4	2	3	3	2	2
	糖度(Brix)	14.5	15.1	18.8	15.2	13.2	15.1	13.2

7-2

項目		品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	カストマ5029	モネ910	G-886	R-413
食味	香り強さ(強5～弱1)		3.0	2.5	3.1	2.9	2.4	2.8	3.0
	果肉の硬さ(硬5～軟1)		3.0	2.8	3.2	2.9	2.6	2.9	3.4
	食味(良5～不良1)		3.0	2.6	3.4	2.8	2.4	2.8	3.0
	甘味(良5～悪1)		3.0	2.7	3.6	3.0	2.2	2.8	2.9

8 病害虫防除履歴

殺虫剤			殺菌剤		
6月13日	アドマイヤー水和剤	2000倍	6月13日	アミスター20FL	2000倍
7月5日	トレボン乳剤	1000倍	7月5日	ダコニール1000乳剤	1000倍
7月15日	アディオオン乳剤	3000倍	7月15日	アミスター20FL	2000倍
8月2日	ニッソラン乳剤	1000倍			

9 試験結果概要

(1) 生育経過

- ① 播種は3月24日に12cmポットに、ポットエースを使用して行った。発芽もよく生育も順調に経過した。定植は5月11日に行った。定植時の苗質調査では、各品種の平均葉数が7.3に対しシャロン2号の8.4枚、カストマ5029の8.3枚と多くなっている。葉身長ではG-886が10.9cmで最も長く、次にR-413が10.1cmとなり、モネ910の8.8cmと摩周8.9cmが平均の9.6cmよりやや小さくなった。
- ② 整枝は本葉5枚で摘芯、子蔓2本仕立てで行った。6月2日の生育調査では、蔓長でG-886が最も長い18.4cm、つぎにR-413の17.8cmとなっている。受粉は6月22日に蜜蜂を使い行った。着果節位は摩周グリーンが13.4節、クレアが13.2節、最長ではR-413の18.6節となっている。

(2) 果実特性・収量調査結果

- ① 8月21日に収量調査を実施。収量ではG-886が基準品種の摩周グリーンを上回っている。平均一果重でもG-886が最も大きく、2.3kgとなった。
- ② 糖度はシャロン2号が18.8度と最も良く、つぎにカストマ5029、クレア、G-886が15度台となっている。果高ではG-886が16.9cmと最も高くつぎにR-413、摩周グリーンが高くなっている。果径でもG-886が最も大きく15.5cmとなっている。肉厚ではモネ910が2.9cm、花痕部径ではカストマ5029が2.7cmとなっている。

(3) 考察

初期生育は順調に経過し、開花始期は基準品種の摩周グリーン・シャロン2号・カストマ5029・モネ910・G-816で6月22日、クレア・R-413は1日遅れで6月23日に開花が始まった。着果は6月28日～6月30日となった。着果節位は15～16節とやや遅れた品種もあったが、着果は蜜蜂を使って各品種とも着果率が100%と高かった。

収量割合では、摩周グリーンに対し4玉クラスではG-886が100%と多く、5玉クラスの収量ではモネ910が90%、クレアで80%と5玉クラスの割合が高い結果となった。カストマ5029・R-413は摩周グリーン並となったが、シャロン2号は6玉クラスの収量が60%とやや多く小玉傾向となった。

外観のネットのときはクレアが良好であったが、食味ではシャロン2号とカストマ5029の人气が良く、糖度(Brix)でもシャロン2号は18.8度と高く、果肉の硬さ・香りも強く、期待される調査結果となった。